

ロバート・キヨサキ

世界的ベストセラーの著者 & 投資家

拝啓

早速ですが、私の人生を達成と幸福、そして繁栄へと導いたプログラムを紹介したいと思います。頑固な私
できえを変えてくれたプログラムの力を、あなたにも是非実感して頂ければ幸いです。

プログラムの名目は「Money & You」です。

「Money & You」は富と幸福、夢の実現に向け、
全く新しい人生の地図に進路を描く手助けとなるプログラムです。

幸せで達成感に満ちた人生を送るために必要な知識やツールは、従来の教育だけでは充分に得ることができ
ないことを多くの人は気がついていません。

「Money & You」がどれだけ人生に影響を与えるか、私の経験を通してあなたにも伝えたいと思います。

多くの人が私に言いました。「ビジネスの世界で成功したければ、学校に行きMBAを取
得すべきだ。そうしなければビジネスで生き残ることはできない。」と。当時、私の
勤めていた会社は、昇進の希望に乏しく崩壊寸前の状態でした。そんな会社の中で私は
日々昇進するために必死に働いていたのです。

そして3つの選択肢にたどり着きました。

①引き続き会社に残り働く。②学校に戻りMBAを取得する。③自ら起業する。

まず最初にMBA取得を試みました。どれだけ新しい知識を得ることができるか期待を胸に夜間の授業に通い
ましたが、私の期待は大きく外れました。既に社会に出て働いていたこともあり、授業の内容は自分が知っ
ていることばかりで的外れな内容ばかりだったのです。

MBA取得に向けて真剣に取り組んでいましたが、あることに気がつきました。教師達は教科書の内容を教える
ことには優れていましたが、実践に乏しく、ビジネス世界で実際に起こっている問題を扱うことはできなかつ
たのです。

6ヶ月後、授業が時間とお金の無駄であると確信し自分で起業する道を選びました。

そしてここからが本当の「学び」の始まりだったのです。

自ら会社を経営することは長く険しい道のりであり、精神的にも容易ではありませんでした。何より非常に
多額なお金を含む経済的リスクは大きな不安要素でした。それでも躊躇することなく挑戦し続けた結果、こ
の「学び」はどん底に居た34歳の私を43歳にして完全な経済的独立者へと導いてくれました。

私は頭が特別良いわけではありません。起業をし全てを失いました。それでもあきらめず挑戦し続け夢にま
でみた成功を実現することができました。私はこの経験から3つのことを学びました。

- **その一、ビジネスでゼネラリストを目指す**

どんな商品やサービスでも興味のあるものや市場の動きに合わせて対応できる幅広い知識や経験
を持つゼネラリストになるのです。

- **その二、お金の有無に関係なくして経営**

ほとんどの人はお金の生み出し方を知らないため、お金に操られる、または、お金に執着します。

- **その三、ほどほどに「間違える」達人**

これは、3つの中でも最も重要な項目です。なぜなら間違えることで学び続けることができるからです。一般的な「正解」の追求や、お金のために働くことで得る「安定」という幻想を追いかけることに対する不安を取り除くのです。

精一杯やっても駄目な日もありました。それでも立ち上がり続けました。間違えから学び、そして修正を繰り返す中で、毎日たくさんのお金を学びました。新しいアイデアを求めリスクを恐れず、どんどん間違えることで更に成長することができました。

失敗することを恐れていると、自らの潜在能力を開花し自分自身の本当の力を感じるどころか、その発見すらできません。

私は経済的困難から這い上がり、成功に満ちた人生を手に入れることができました。

そして成功を取めた人達の知識や行いを「教訓」とし勉強を始めました。

私は自分が受けた授業で教師達とクラスの反応を考察しました。その結果、全ての授業で共通する1つのあることに辿り付きました。授業で得た情報のどれも、生徒が試行錯誤を繰り返す中で頭ではなく、体で覚えることを心得たときに本当の価値が見出せるということです。授業を考察することで頭脳的理解から「無意識的能力」、つまり、考えることなく修正する能力へと移行するプロセスを垣間見ることができました。

教師達は実践の大切さを教えていましたが、その実践そのものについてを教えることはできませんでした。ここにきてバックミンスター・フラー氏が伝えようとしていたことに気がついたのです。彼は、「思想」が人々を踏みとどまらせていると言いました。つまり「間違えてはいけない」という思想そのものが人々を不自由にしているのです。言い換えれば、思想を改めることで自由にもなれるのです。

これまでの教育システムは、長い年月をかけて「間違えてはいけない」という思想を、静かにゆっくりと私たちの無意識的能力に刷り込んできました。私たちは気が付かない間に間違えることは悪いことであると洗脳されてきたのです。

この静かに刷り込まれた思想は私たちの生活や行動に現れています。

私たちは、試行錯誤から学ぶという環境に身を置いているにも関わらず、私たち自身の潜在意識が「間違えは良くないものだ」と常に働きかけているのです。

赤ちゃんは、立ち上がろうとしては転び、そしてまた立ち上がろうとします。私たちはその様子を目の当たりにしているにもかかわらず、その行動こそが「学び」の主要であることに気がついていないのです。

映画館で見る映画について考えてみて下さい。私たちは「結果」を見ているだけであり、長期間に及ぶ試行錯誤と映画製作に関わっているたくさんの人々を目の当たりにすることはありません。

これこそが、「学び」の落とし穴なのです。トーマス・エジソンがフィラメント金属、ガス、その他の素材を正しく組み合わせ白熱電球を開発したことは誰もが知っています。しかし、それは結果に過ぎないのです。もしエジソンが9999回の失敗をしなければ、私たちの夜はいまだに暗いままだったかもしれません。

**知識の追求 —それは間違えを恐れぬ自由な心—
それこそが本当の富と経済的成功を得る道なのです。**

私たちは結果にたどり着く過程よりも、良い結果だけに注目するように教えられてきました。そのため、成功を手に入れることは決して容易いことではないという事実を見落としがちです。大金があたかも一夜で手

に入るというような画策を人は信用します。テレビで宝くじが当たった人やラスベガスで大儲けした人のニュースなどを見ますが、それらは多くの人が外れくじを引くように細工されている賭け事の一部分にすぎないのです。

オリンピックの舞台で活躍するプロのスポーツ選手がどれだけ「間違い」を重ねオリンピック会場に立っているのか考えてみて下さい。そしてゴルフクラブを握ったことすらない人と、プロゴルファーを比べてみて下さい。前者はゴルフで間違っただけではないでしょう。しかしプロゴルファーは何千回以上の間違いを繰り返しているはずで、プロゴルファーは何日も練習を重ねて、常に修正し学び続けているのです。

新しいことの挑戦や更なる知識の習得を必要とせず、ただ一定のお金を貰うためだけの働き方は好ましくありません。「学び」のない環境で働けば働くほど経済的余裕や独立から遠ざかり、自分で何かをすることが不可能になるばかりか、自分は変わらずに周りの環境が変わってくれることばかりを望む人間になるのです

これらのことを考察すればするほど、「間違える」ということと実践についてもっと学びたいと考えました。私はそれを「アンラーニング」(unlearning)と呼び、新しい学術としました。

人はどうしたら間違えないかを学んできましたが、これからはどう間違えるかを学ぶ必要があります

人生最良の師

「アンラーニング」の最先端の人はマーシャル・サーバーでした。私の父の次に彼は私にとって最良の師でありました。彼もバックミンスター・フラウ氏の教え子であり、教育の最先端を研究していました。

70年代後半、マーシャルはスーパーラーニング(SuperLearning)の父であるゲオルギー・ロザノフから「教育」について学ぶため、ブルガリアの政府に2万5千ドルを支払い、ロザノフをアメリカに6週間呼びました。結果としてフラウ、ロザノフ、マーシャル等の教えを融合し、早い速度で人に教えることを目的とした新たな教育スタイルが生まれたのです。

32000人以上に影響を与える

マーシャルはいくつかの教育プログラムを作り、そのプログラムはシンガポール、香港、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダの何千人もの人々に影響を与え続けてきました。そのプログラムが「Money & You」です。

そして私もその影響を受けた1人でした。

「Money & You」は私の人生を変え、ビジネスキャリアを書き換えました。

当初はもっとお金を稼ぐために、ビジネスや投資のヒントを学ぶつもりでプログラムに参加しました。

しかし、プログラムの内容は約15%がレクチャー、60%がゲーム、残りの25%はゲームの結果報告でした。プログラムはお金の話ではなく自分自身を見つめ発見することだったので、しかし、その過程で私は今までにないぐらいお金について学ぶことができたのです。

「Money&You」のプログラムに参加する以前に、フラウ氏の宇宙の一般原理については聞いたことがありました。頭では理解したつもりでいたのですが、プログラムに参加した後、その原理が単純であるにもかかわらず、強い力を秘めていることを本当の意味で理解し始めることができました。即ち、頭ではなく体で理解し始めることができたのです。私はその原理を自分自身に取り込むことで、「無意識的能力」を自分の中で展開しました。

フラワー氏はどんな専門分野においても決して変わることのない普遍的要素を理解すればどの分野でも通じるものがあると信じていたのです。私はこの原理を頭では理解していたが、「Money&You」に参加するまでは本当の意味で理解してはいなかったといえます。

「Money&You」は間違えることは、価値ある学びであると教えてくれました。

私は全てを失いましたが、従来の教育で得た「間違えることは良くないこと」という教えに従い、授業中も分かったフリをして間違えることを避けていました。

プログラムの目的は自分の間違いから学ぶことなのです。そして私は妻を失った理由、ビジネスと全財産を失った理由に気がつくことができました。このプログラムは恥じるべき従来の自分の学びのスタイルを本当の価値ある学び、知識、知恵へと書き換えてくれました。プログラムが終了したとき、仕事に戻りたくて待ちきれない気持ちでいっぱいでした。プログラムを受ける前の自分からは想像できない程の変化を感じました。

お金が舞い込んでくる

プログラムで教えられた通りに自分の間違いから学び、普遍的要素を適応しただけで1年も経たないうちに、簡単にお金が舞い込んできました。

理想の女性との結婚

ビジネスが軌道に乗ってきた頃、私はもっと人に優しく、人の痛みを感じることができる人間になろうと思いました。そして結婚生活も上手くいけば良いという期待がありました。性格を変えることはお金を稼ぐよりも困難で時間を費やしました。1986年、私は1人の美しい女性と結婚することができました。そして驚いたことに、この普遍的要素はお金だけではなく結婚生活にも適用することができたのです。この要素を結婚生活に取り入れたおかげで、楽しく有意義で仲睦まじい生活を送ることができました。

「Money&You」は決して容易なプログラムではありませんでしたが、人生の中で1番やりがいのあったプログラムでした。男女関係なく、支配的な考えを持ち困難な問題に対しても黙々と考え続けるような人や、いつも自分を被害者だと思い、自分の短所は棚に上げ周りの人や状況に責任を押し付けるような人にはこのプログラムはお奨めできません。

「Money&You」は、人生で何かを変えたいと思っている人の為のプログラムです。

新しいアイデアを求め道を開きたい人。このプログラムは人生に立ちほだかる困難に立ち向かう勇気と自信を参加者に与えてくれます。

もし人生で上手くいっていないことを改め、喜び、愛、繁栄、幸福に満ちた人生にしたいと本気で願うなら、次の「Money&You」セッションに是非参加してみてください。

必ず変化を実感できるはずです。

敬具

ロバート・キヨサキ

P.S. 「Money&You」は人生を変える影響力を持っています。容易な気持ちで参加するプログラムではありません。